

認知症カフェ活動報告書【西区】

【掲載カフェ】

オレンジカフェ

かけはしかフェ

よろず寺カフェシャラナム

掲載カフェ情報

(平成31年3月末時点)

認知症カフェ名	開催場所	開催頻度
オレンジカフェ	西区九条南2-21-2 エステート幸福103	偶数月第1土曜日 13時30分～15時30分
かけはしかフェ	西区新町1-22-9	毎月第3土曜日 14時～15時30分
よろず寺カフェシャラナム	西区新町1-22-9	毎月第3土曜日 14時～15時30分

認知症カフェ活動報告

区名	西区	認知症カフェ名	オレンジカフェ			連絡先	06-6586-5572		
場所	○	介護施設 (デイ等)	地域包括 (社協)		病院等医療機関		老人福祉センター		レストラン カフェ等
		カフェ以外の 商業スペース	地域のサロン		住宅(自宅等)		出前型		その他
開催頻度									

○活動内容(様子)

✓	講座・講習等
✓	レクリエーション
✓	談話・交流
✓	介護相談

タイムスケジュール(例)
13:30~14:00「認知症によいと言われている食べ物 について」講座 14:00~15:30 談話・介護相談

(活動様子)

- ・毎回、講座のテーマを変えて実施
- ・各専門職が常駐し、高齢者の相談にのっています。
- ・西区で初めて認知症カフェをオープンしました

○カフェの様子(PR)

上記の活動様子と同じ

認知症カフェ活動報告

区名	西区	認知症カフェ名	かけはしカフェ			連絡先	06-6532-0148		
場所		介護施設 (デイ等)	地域包括 (社協)	○	病院等医療機関		老人福祉センター		レストラン カフェ等
		カフェ以外の 商業スペース	地域のサロン		住宅(自宅等)		出前型		その他
開催頻度									

○活動内容(様子)

✓	講座・講習等
✓	レクリエーション
✓	談話・交流
✓	介護相談

タイムスケジュール(例)

(活動様子)月に1回土曜日に診察終了後に開催。カフェの開催予定をチラシで案内。当日はカフェまでの道順がわからない方や予定を忘れておられる方を推進員・チーム員が、お迎えに行き参加を促す等の活動を行っている。

○カフェの様子(PR)

病院の診察が終了後、待合室をカフェにセッティング。イス以外に畳も敷かれており自由にくつろげる。カフェの参加費は100円、お茶やコーヒーなど5種類から選べお菓子付。認知症の方とその家族、地域の高齢者、子どもやその家族等様々な世代が交流している。参加者からも、認知症やちょっとした病気の相談も気軽にできると好評。歓談の時間をもった後で、安井先生のインフルエンザ予防の講和や体操・折紙・ハンドマッサージ・歌・おかし作り・編み物など、毎回多種多様な取り組みを行っている。みんなで輪になり、炭鉱節・堀江盆歌・どらえもん音頭・ダンシングヒーローなどを、地域の会館の見守りコーディネーターさんを先頭に踊ったときは、大いに盛り上がった。

認知症カフェ活動報告

区名	西区	認知症カフェ名	よろず寺カフェシャラナム			連絡先	06-6532-0436			
場所		介護施設 (デイ等)		地域包括 (社協)		病院等医療機関		老人福祉センター		レストラン カフェ等
		カフェ以外の 商業スペース		地域のサロン		住宅(自宅等)		出前型	○	その他
開催頻度										

○活動内容(様子)

✓	講座・講習等
✓	レクリエーション
✓	談話・交流
✓	介護相談

タイムスケジュール(例)

(活動様子)月に1回寺にて開催。毎回、違う形のイベントを催している。推進員・チーム員が、ご利用者様宅を訪問し参加を促す事や、自宅に閉じこもっておられる方にカフェの周知活動を行っている。

¥
○カフェの様子(PR)

カフェの開催場所は正福寺の寺院内。対象者は地域に関係なく、途中参加・途中退出も可能で、どなたでも参加できる自由な雰囲気がある。入口で100円支払いドリンクを注文。ドリンクのメニューはコーヒー・紅茶・抹茶。抹茶ラテ・りんごジュース・パイナップルジュースなどがあり、自分で選ぶことができる。お菓子がテーブルにセッティングされている。その日のイベントにより希望者は別途必要なお金を支払い、制作活動を行うことができる。内容は、写経・ハーバリウム・クリスマスリース・しめ縄などがある。室内は制作活動を行うテーブルと会話を楽しむテーブルなど自由に過ごすことができるようになっている。